

国道201号 か わら 香春 ゆく はし ～行橋

第1回 説明資料

令和元年9月11日

国土交通省 九州地方整備局

目 次

- | | |
|---------------------|-------|
| 1. 評価対象区間 | ・・・ 2 |
| 2. 計画段階評価手続きの進め方(案) | ・・・ 7 |
| 3. 地域の現状と課題 | ・・・ 9 |
| 4. 政策目標(案)の設定 | ・・・18 |
| 5. 意見聴取方法(案) | ・・・20 |



1. 評価対象区間

1. 評価対象区間(国道201号の現状)

- 国道201号は、福岡県北部を東西方向に横断し、九州道と東九州道を連結するとともに、物流拠点である博多港と苅田港等を結んでいる。
- また、全線を通して、平常時・災害時を問わない安定的な輸送の確保を目的とした「重要物流道路」としても指定されている。
- このうち、香春町(香春拡幅終点)～行橋市(行橋IC入口北交差点)間は、唯一現況が2車線であり、4車線の事業化がされていない状況である。



1. 評価対象区間(仲哀改良区間の現状)

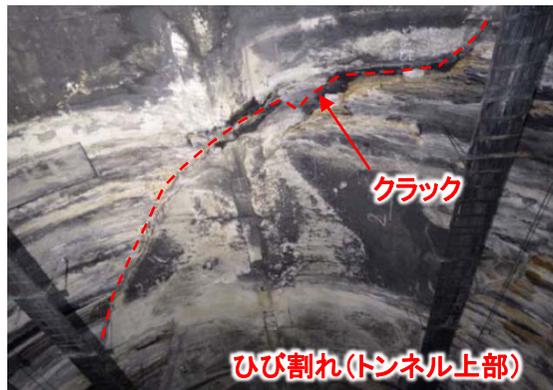
- 未事業化区間のうち仲哀改良区間については、老朽化が著しい既設トンネルを一時的に閉鎖したうえで、緊急的に新仲哀トンネルを新設し、**対面2車線通行で運用**している。
- なお、当該区間については、2車線の交通容量を上回る交通が集中している状況も踏まえて、既設トンネルも活用した**4車線運用時の利活用を検討**しており、これまでに、**劣化状況の経年把握**、有識者等の意見を踏まえた**補修・補強対策工法等の検討**を行い、**利活用が可能**であることが確認できている。



▲仲哀改良区間の外景 (香春町側トンネル坑口)

＜既設トンネルの取組み経緯＞

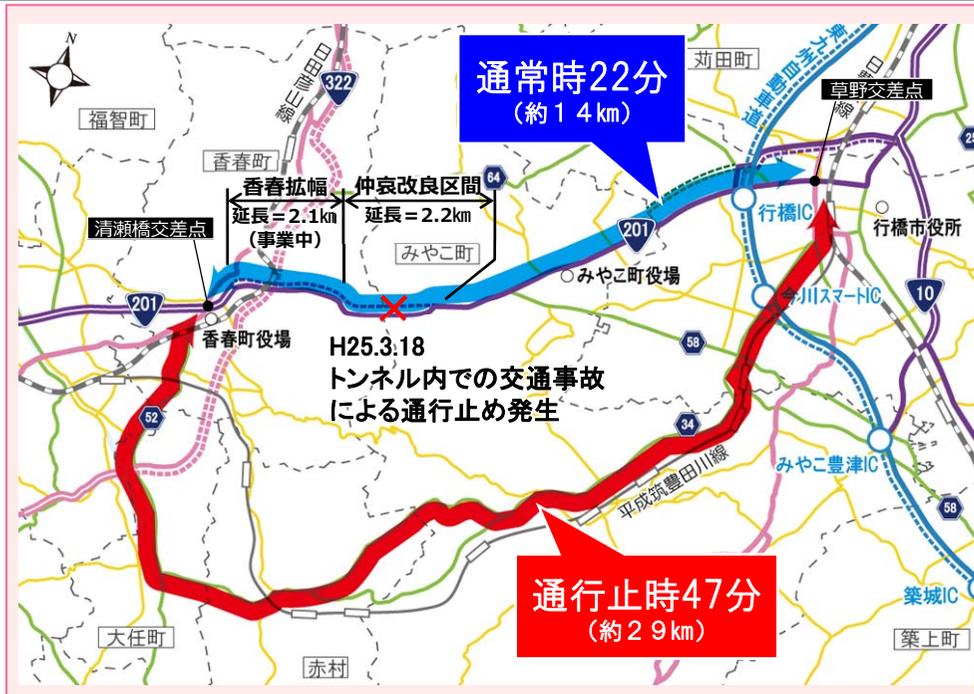
- 新仲哀トンネル開通により、老朽化の著しい既設トンネルを閉鎖(H19～)
- 有識者を交えた補修対策委員会(6回開催)等により、補修・補強対策、利活用方針を検討。(～H30)



▲既設トンネルの損傷状況 (H28点検)

1. 評価対象区間(新仲哀トンネルの課題)

- 現在、新仲哀トンネルが対面2車線通行のため、大型車同士の正面衝突事故が発生する等、**重大事故**となっており、**トンネル内の事故件数も近年増加傾向**にある。
- 現在事業中の香春拡幅等、周辺道路の4車線化が整備されれば、将来、**仲哀改良区間の更なる交通量の増加**が見込まれ、さらに**交通事故の危険性が高まる**。
- トンネル内事故による通行止め発生時には、**迂回に通常約2倍の時間を要す**など、物流活動に支障をきたしており、**地域の産業活動を支えるためにも、4車線での運用を可能とする等、信頼性確保が急務**である。



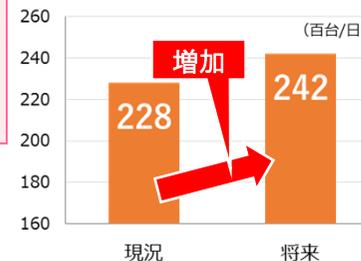
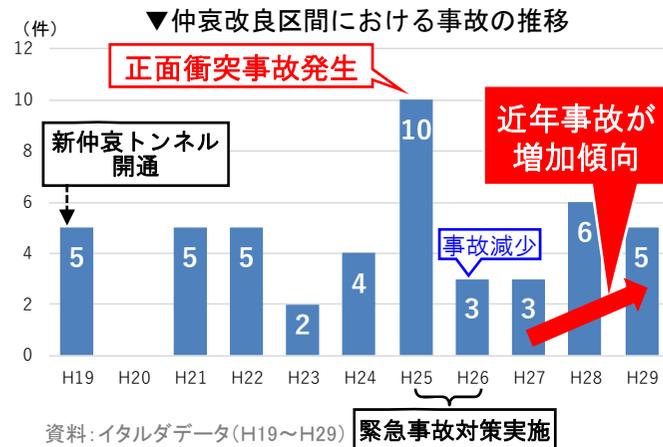
資料: 以下に示すデータを用いて集計
 通常時現道: ETC2.0データ(H30.4~H31.3平日)
 通行止時迂回路: 民間プローブデータ(H25.3.18)

▲国道201号香春町～行橋市間の迂回路と所要時間

事故などで3時間遅延すると輸送先に間に合わない。高速道路を利用するか、他の車をまわすか、協力業者に頼むこととなり、その分の費用は**自社の損失**になります。



▲物流企業ヒヤリング(H28.1)



▲仲哀改良の交通量

現況: 北九州国道事務所調査(H29.5)
 将来: 香春拡幅整備後(R12)



▲新仲哀トンネル内での正面衝突事故(H25.3.18発生)

1. 評価対象区間(評価対象区間の設定)

- **仲衰改良区間**については、これまでの調査検討の結果、補修補強対策が必要であるものの、**既存トンネルの利活用が可能**であることが確認できており、今回、**道路計画(ルート・構造)検討を省略**する。
- 計画段階評価区間は、道路計画(ルート・構造)が決定していない**国道201号香春町～行橋市(香春拡幅終点～行橋IC入口北交差点間)**のうち、**仲衰改良区間を除く、2車線区間**とする。

【広域図】



【拡大図】(評価対象区間)

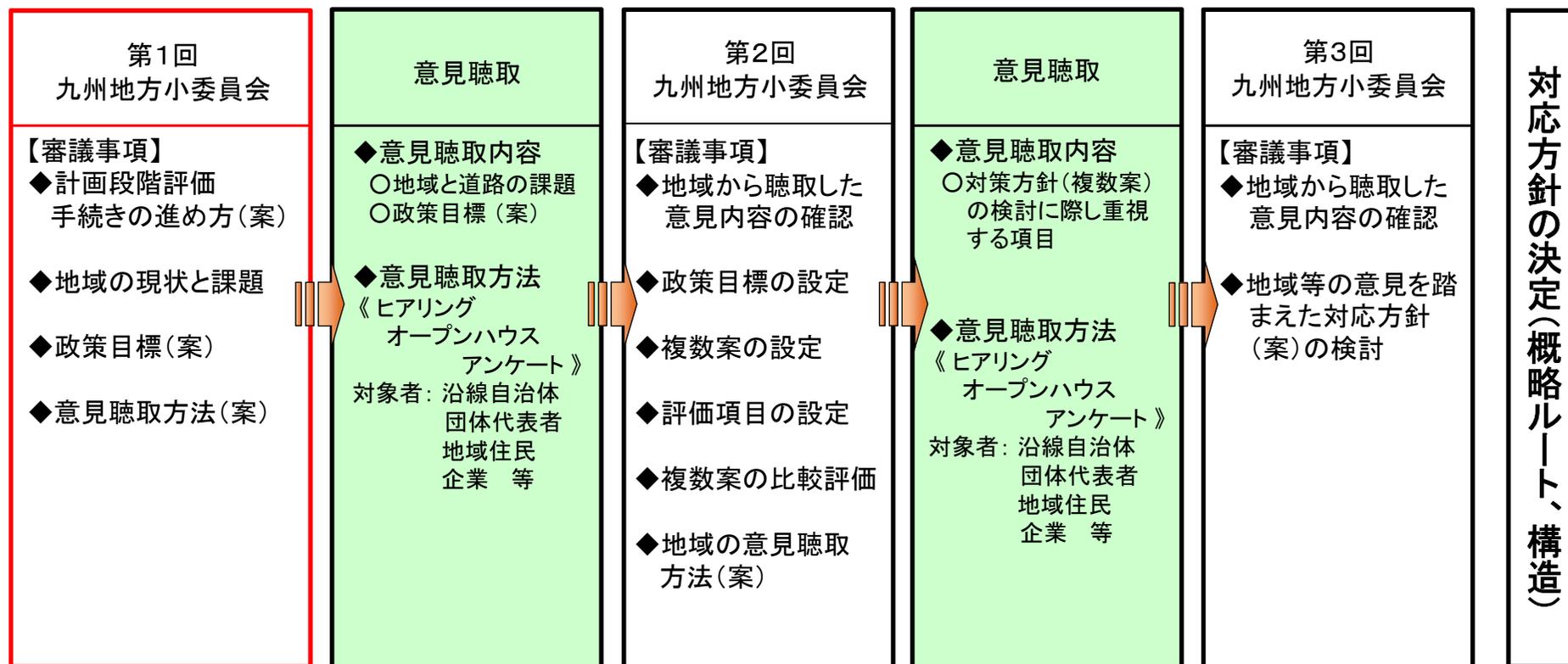




2. 計画段階評価手続きの進め方(案)

2. 計画段階評価手続きの進め方(案)

【令和元年9月11日】



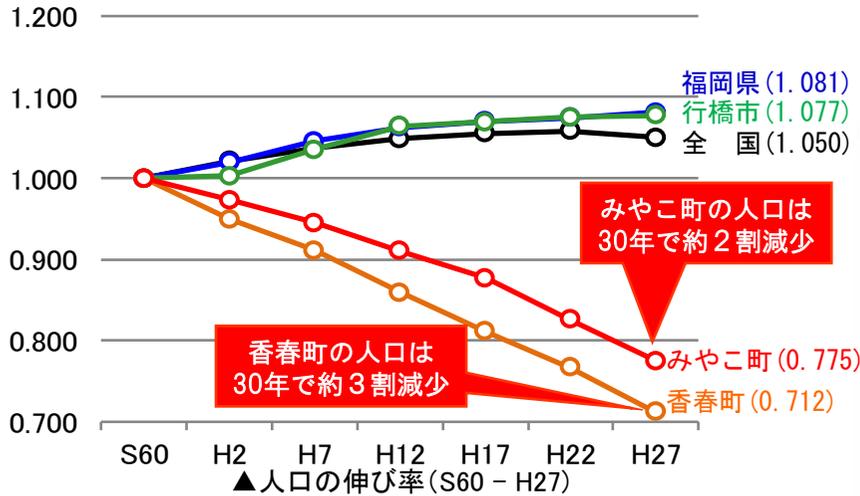
地方小委員会



3. 地域の現状と課題

3-1. 地域の現状<人口・高齢化率>

- みやこ町・香春町の人口は、S60年以降年々減少しており、30年間で2割以上減少している。
- みやこ町・香春町の高齢者(65歳以上)の割合は、全国や福岡県と比べて約11%高い。
- 一方で、みやこ町の生産年齢人口(15~65歳未満)の割合は、全国や福岡県に比べ約9%低い。

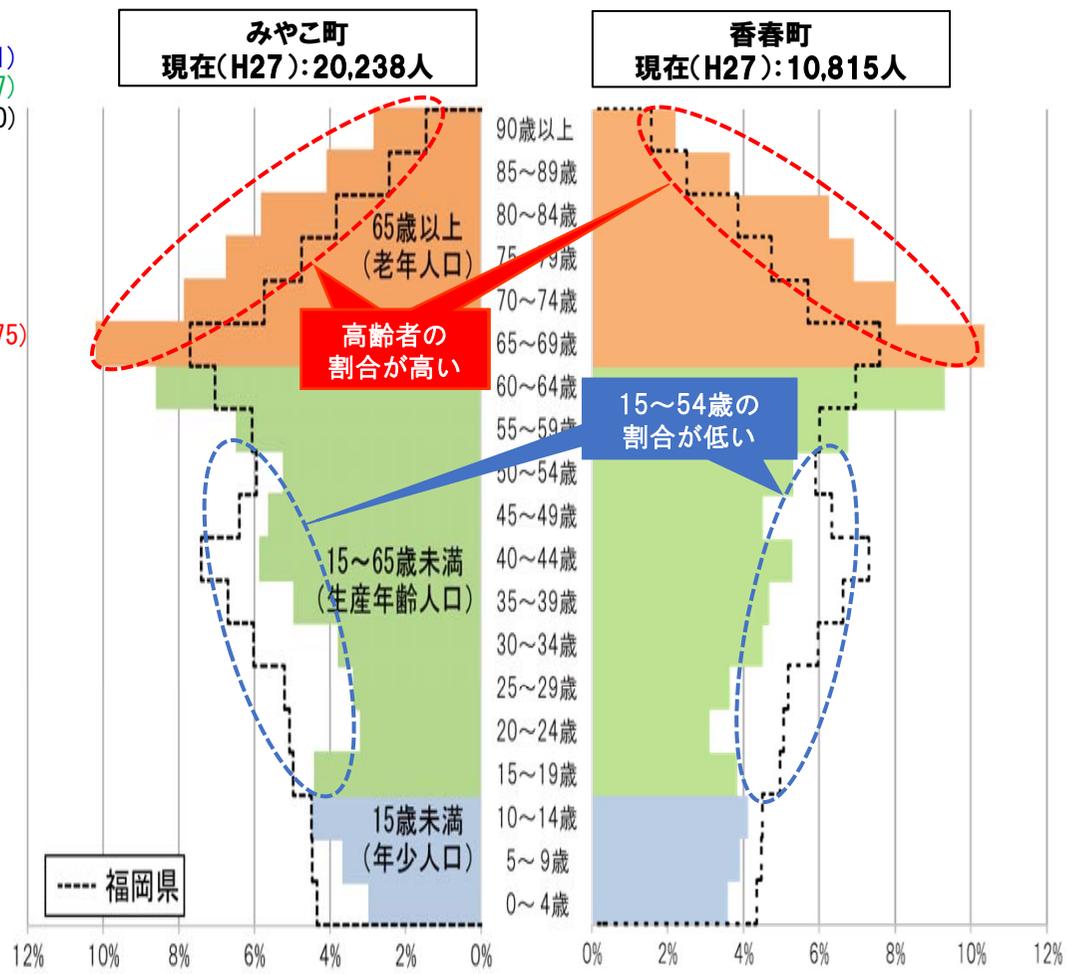


資料: 国勢調査 (S60を1.000として表示)

生産年齢人口割合が県より低い (県61% > みやこ町52%)
 高齢者割合が県より高い (県26% < みやこ町37%)

地域	年少人口 (15歳未満)	生産年齢人口 (15~65歳未満)	老年人口 (65歳以上)
みやこ町 (20,238人)	11%	52%	37%
香春町 (10,815人)	12%	51%	37%
行橋市 (70,421人)	14%	58%	28%
福岡県 (5,038,664人)	13%	61%	26%
全国 (125,640,987人)	13%	61%	26%

▲年齢階層別人口の割合 資料: 国勢調査 (H27) ※年齢不詳を除く

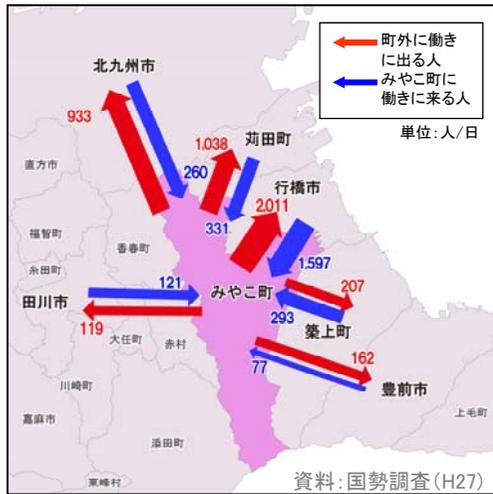


▲みやこ町・香春町の年齢階層別人口の割合

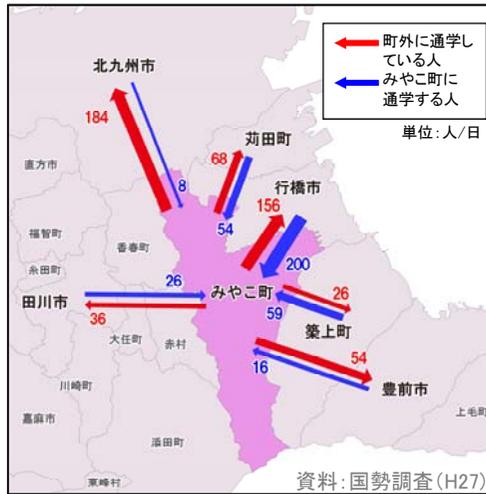
資料: 国勢調査 (H27) ※年齢不詳を除く

3-1. 地域の現状<地域のつながり>

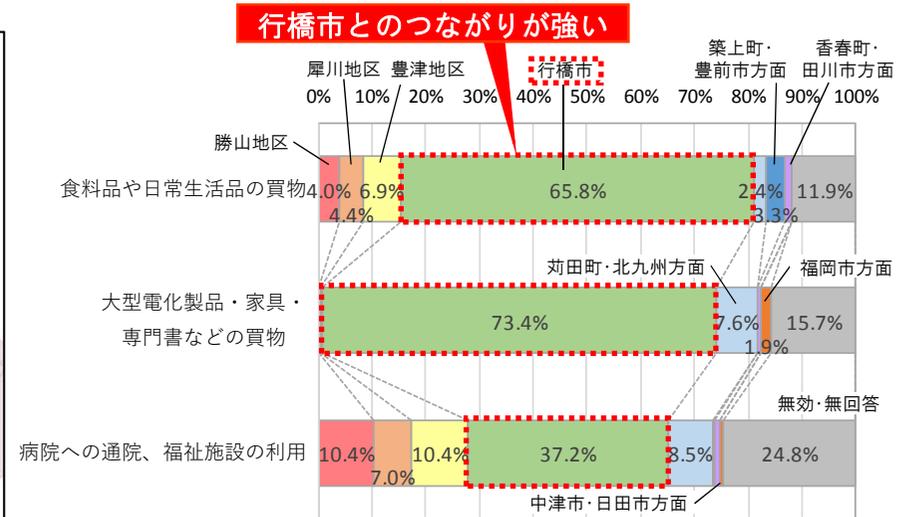
- 対象区間の中心に位置するみやこ町は、通勤、通学、買い物といった日常生活では行橋市と一体的な生活圏域を形成している。
- みやこ町の自動車保有台数は全国や福岡県の約1.5倍と多く、通勤・通学時の自動車利用割合は全国の約1.7倍と、自動車の依存が高い。



▲みやこ町の通勤流動

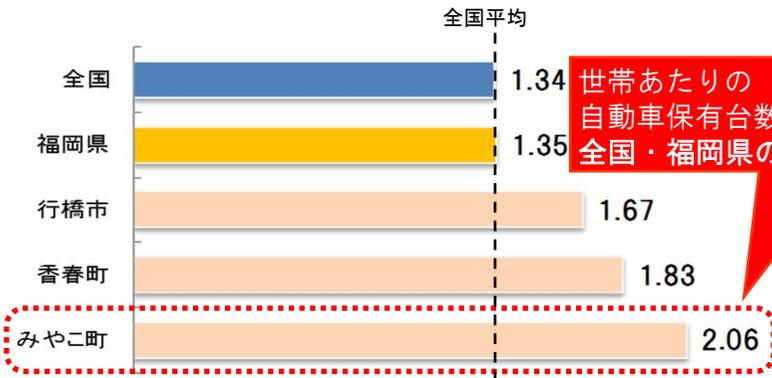


▲みやこ町の通学流動



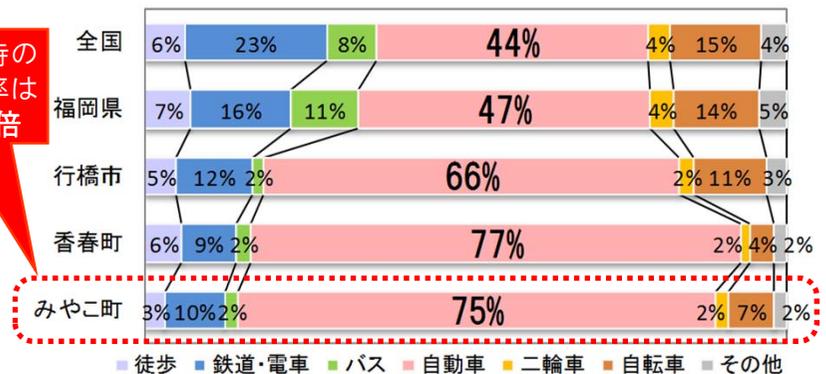
▲日常生活においてみやこ町との関わりの多い地域

資料:みやこ町都市計画マスタープラン(H31.2)



▲世帯あたりの自動車保有台数

資料:自動車検査登録情報協会、九州運輸局、住民基本台帳(H30)

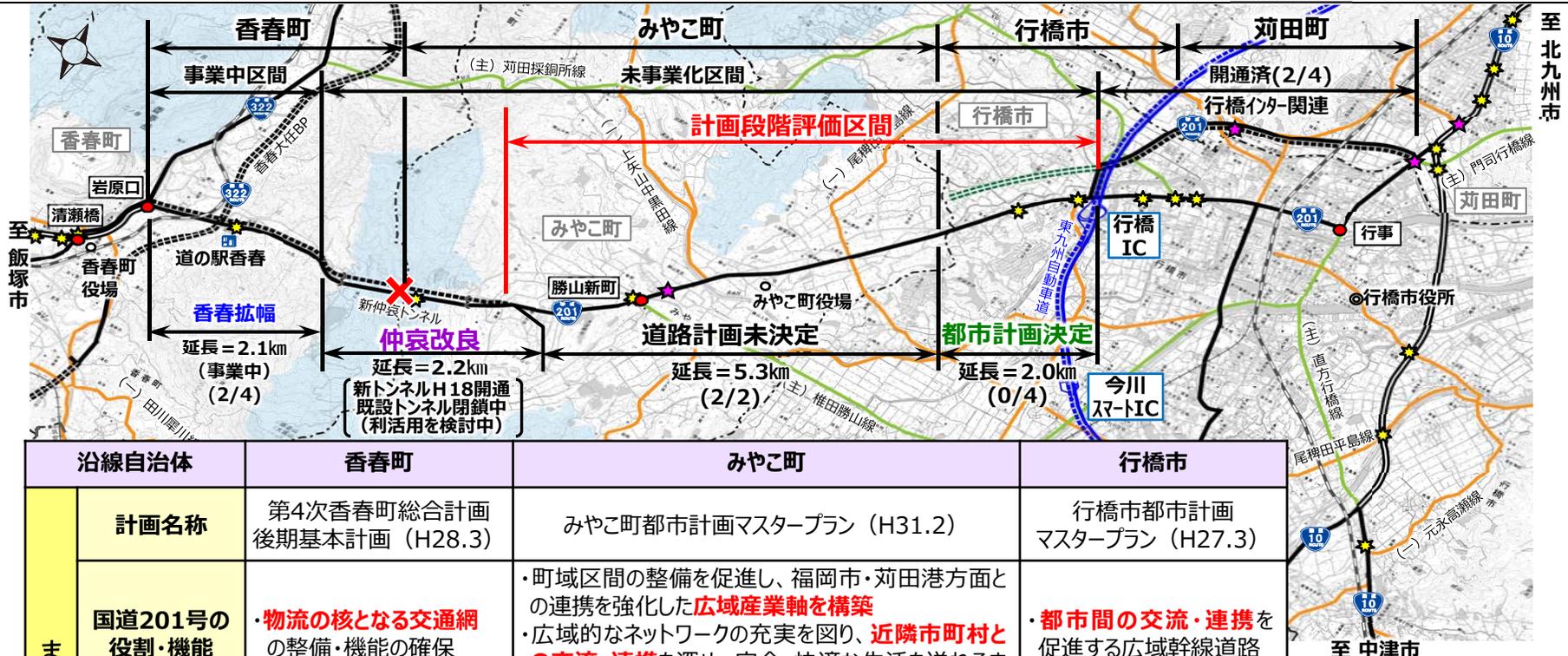


▲通勤・通学の交通手段

資料:国勢調査(H22)

3-1. 地域の現状＜沿線自治体のまちづくり計画＞

- 沿線自治体のまちづくり計画で、国道201号は「福岡市～苅田港を結ぶ広域産業軸」や「近隣市町村との交流・連携を促進する路線」としての役割・機能が求められている。
- また、これまでの都市計画や既存ストックの利活用などを考慮した道路計画づくりが必要である。

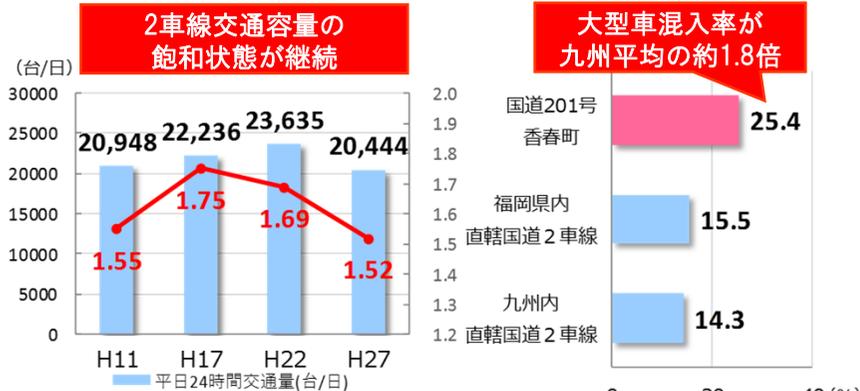


沿線自治体	香春町	みやこ町	行橋市
計画名称	第4次香春町総合計画 後期基本計画 (H28.3)	みやこ町都市計画マスタープラン (H31.2)	行橋市都市計画 マスタープラン (H27.3)
国道201号の 役割・機能	・物流の核となる交通網 の整備・機能の確保	・町域区間の整備を促進し、福岡市・苅田港方面との連携を強化した 広域産業軸を構築 ・広域的なネットワークの充実を図り、 近隣市町村との交流・連携 を深め、安全・快適な生活を送れるまちづくりを支援	・都市間の交流・連携を 促進する広域幹線道路
道路整備の 方向性 等	・国道201号 拡幅の 早期整備	【新産業立地・集約ゾーン】 ・ 新たな広域産業軸 や東九州道、苅田町臨海エリアへのアクセス性を活かした企業誘致の促進 【保全・活用ゾーン】 ・災害リスクに配慮しつつ、自然共生及び森林生産活力の象徴として 保全 （筑豊県立自然公園）	・国道201号 バイパスの 4車線化と延伸整備を 促進
未事業化区間の 計画状況	・既設トンネルの 利活用	・道路計画未決定	・都市計画決定済

	高速道路
	一般国道
	主要地方道
	一般都道府県道
	主要渋滞箇所
	事故危険区間
	死亡事故発生箇所 (H25-H28)
	通行止め箇所
	筑豊県立自然公園
	4車線以上
	2車線

3-2. 地域の現状と課題<暮らし...①-1 渋滞>

- 対象区間は2車線区間であるが、交通容量を上回る2万台/日の交通が集中しており、朝ピーク時を中心に主要渋滞箇所周辺で渋滞が発生している。また、行橋IC入口交差点周辺の終日にわたる渋滞より、高速道路へのアクセス性が低下している。
- 特に大型車混入率は、九州管内直轄国道の約1.8倍と高く、その利用経路は広域に及んでいる。

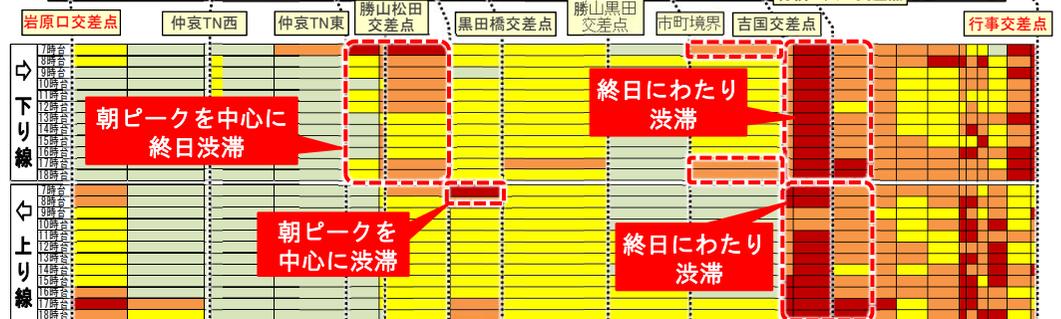


▲ 国道201号の交通量と混雑度の推移 (岩原口交差点～勝山新町交差点間)

資料: 全国道路・街路交通情勢調査(H11～H27)

▲ 大型車混入率

資料: 平成27年度全国道路・街路交通情勢調査



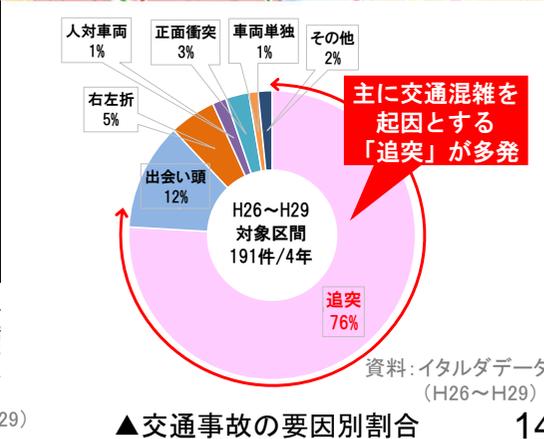
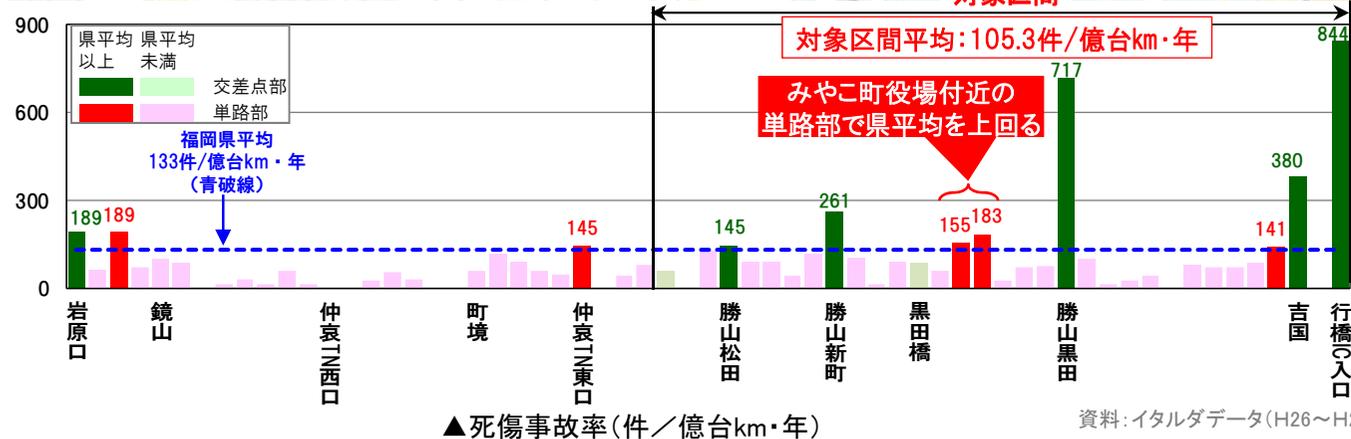
▲ 対象区間(みやこ町勝山)を通行する大型車交通の流動経路と流動量



▲ 朝ピーク時の勝山新町交差点(H30.12) ▲ 夕ピーク時の行橋IC入口交差点(H30.11)

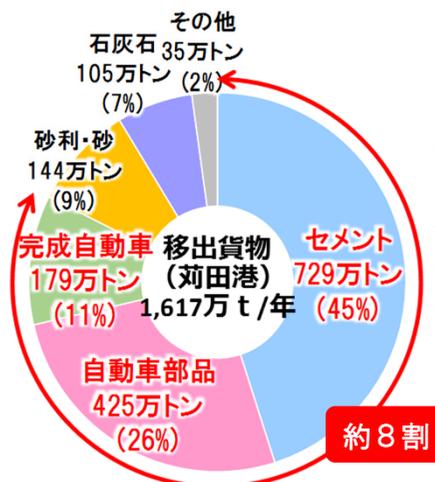
3-2. 地域の現状と課題 <暮らし・・・①-2 交通安全>

- 対象区間の死傷事故率は、交差点部を中心に県平均を上回っており、その内訳は追突事故が約8割を占める。
- 国道沿線には事業所や小売店、福祉・医療施設等が立地し、施設出入り車両も多く交差点だけでなく、特にみやこ町役場付近の単路部での事故も多いため、自動車交通の安全性の確保が課題。



3-2. 地域の現状と課題<産業・・・②道路の定時性>

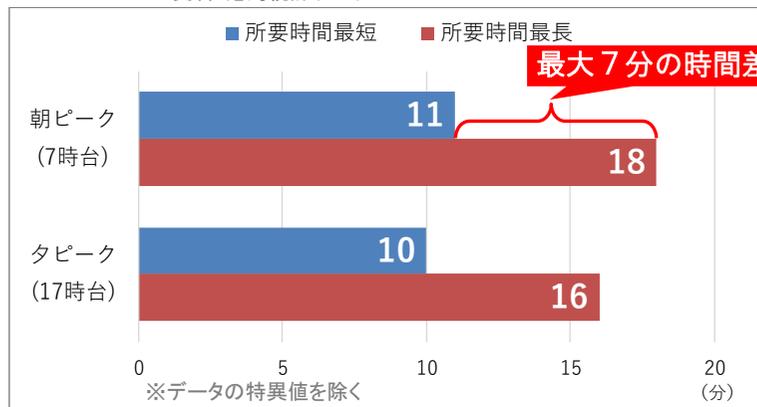
- 苅田港の移出貨物は、セメントと自動車関連で約8割を占め、セメント移出量は全国1位である。
- 苅田港周辺地区を発着する大型車交通の割合は、南北方向では国道10号と東九州自動車道でそれぞれ約3割を担っている中で、東西方向は国道201号のみで約4割の交通を担っている。
- しかし、対象区間は2車線であることから、特に交通が集中する朝ピーク時では、所要時間に差が生じる等、定時性が低くなり物流活動に支障をきたしている。



▲ 苅田港の移出貨物取扱量の構成
資料：港湾統計 (H29)



▲ セメント移出取扱量のランキング (上位10位)
資料：港湾統計 (H29)



▲ 国道201号の所要時間の比較 (仲哀トンネル東口～行橋IC入口交差点)
資料：ETC2.0データの大型車平均(H30.4～H31.3平日)



▲ 苅田港周辺地区発着の大型車交通流動 資料：ETC2.0の大型車(H30.4～H31.3の平日)



田川市の工場から国道201号(香春～行橋間)を通って、苅田港のセメント工場へセメントの輸送を行っています。勝山新町交差点付近で交通混雑が発生しており、物流活動に支障をきたしています。

▲ セメント関連企業ヒヤリング (H27.6)

3-2. 地域の現状と課題 < ③医療 >

- みやこ町(旧勝山町)の第2次救急医療施設の10分圏域人口カバー率は、旧勝山町人口の**約7割がカバーできていない**状況となっている。
- また、対象区間は2車線で**大型車が多く、渋滞時には救急車の追越しが困難**となっている。
- 救急搬送時間のばらつきもあり、救急医療施設までの**速達性や定時性の確保が課題**。



▲ 第2次救急医療施設の時間圏

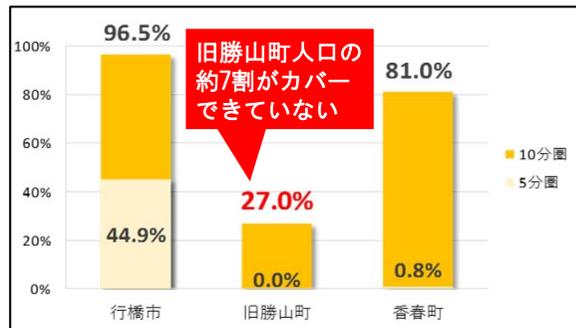
- 救急車の走行空間
 - ・国道201号の香春～行橋間は、**2車線で道幅が狭いため追越しが困難**。
- 速達性・定時性
 - ・**勝山新町交差点付近は慢性的に渋滞**している。特に月曜日の朝や雨の日には渋滞が激しい。
- 勝山新町交差点
 - ・出勤時は、出張所に近接する勝山新町交差点を通過しなければならないが、**大型車が多いため救急車の走行空間がなく、交差点通過が困難**。
- 利用頻度
 - ・年間約500回の出勤のうち、7割が小波瀬病院に搬送しており、主に201号を経由している。



京築消防本部
勝山出張所
ヒアリング
(H31.2.)



▲ 朝ピーク時の勝山新町交差点救急車の通行空間が無い(H30.12)



▲ 第2次救急医療施設の市町別人口カバー率

資料:平成27年度全国道路・街路交通情勢調査 指定最高速度・H27国勢調査人口より算出

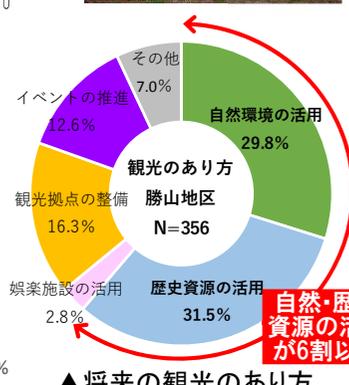
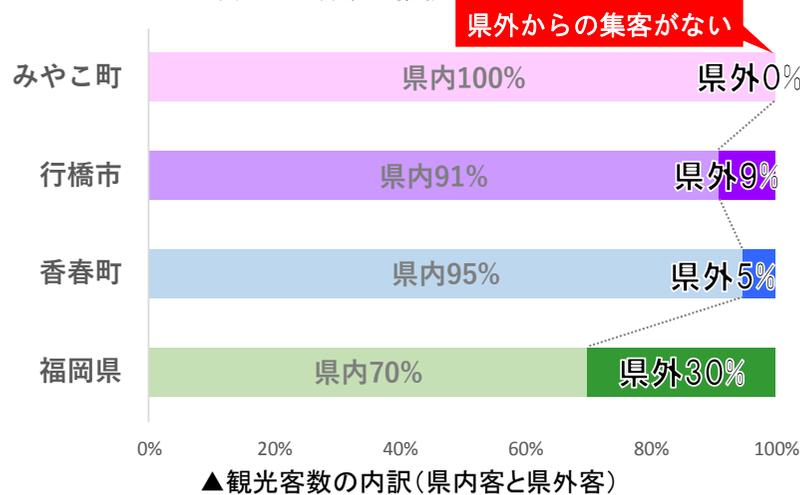
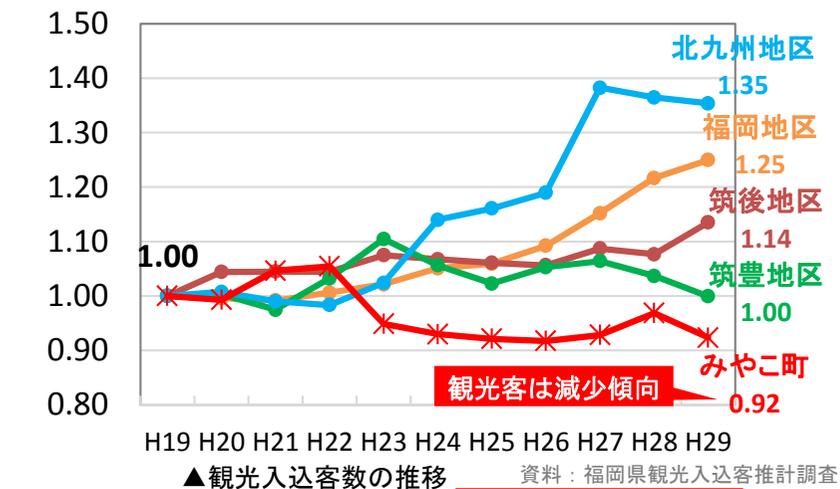
▼ 救急搬送時間(H26搬送実績)

【みやこ町(旧勝山町)⇒小波瀬病院:155件】



3-2. 地域の現状と課題 < ④観光 >

- 対象区間沿線には、古墳や自然景観等の観光資源が点在しているものの、**県外客の集客はほとんどなく観光客は減少傾向**にある。
- また、今後の観光のあり方について、**歴史資源や自然環境を活かした観光推進を望む意見が多い**。
- 観光資源の活用推進とともに、**東九州自動車道の行橋ICから観光資源へのアクセス性の改善による観光ルートの確保が課題**。



資料：福岡県観光入込客推計調査 (H29)



4. 政策目標(案)の設定

4. 政策目標(案)の設定 (地域の現状・課題と道路による要因)

	地域の現状と課題	道路による要因	政策目標(案)
【暮らし】	①-1 渋滞 ○対象区間は2車線道路の計画しかない ○大型車利用が多く利用経路は広域に及ぶ ○対象区間に主要渋滞箇所が存在し、朝ピーク時に旅行速度の低下による渋滞が発生。また、高速道路へのアクセス性の低下が懸念	○2車線の交通容量を上回る交通が集中 ○大型車混入率が著しく高い	①安全性・定時性・速達性の確保による生活利便性の向上
	①-2 交通安全 ○交差点部を中心に死傷事故率が県平均を上回る ○追突事故が約8割を占める ○国道沿線の生活利便施設利用が立地し、出入り交通も多いことから安全性の確保が課題	○渋滞による断続的な発進・停止、沿道施設への出入りに伴う加減速が発生	
【産業】	②道路の定時性 ○苅田港発着大型車交通の約4割が対象区間を利用 ○交通混雑による定時性の低下など、企業・物流活動に支障あり	○交通混雑による所要時間のばらつき ○大型車交通が国道201号に集中	②速達性・定時性確保による産業の支援
【医療】	③医療 ○みやこ町(旧勝山町)の第2次医療施設10分圏カバー率は、人口の約7割がカバーできていない ○朝夕の混雑時は救急車の追越しが困難 ○搬送時間のばらつきもあり、救急医療施設までの速達性や定時性の確保が課題	○渋滞による所要時間の増加 ○緊急車両の通行に必要な走行空間の不足	③医療施設への速達性・走行性の向上
【観光】	④観光 ○みやこ町の観光客は県外からの集客はなく減少傾向 ○歴史や自然資源を活かした観光振興を望む意見が多い ○ICから観光資源へのアクセス性の改善による観光ルートの確保が課題	○観光施設と東九州自動車道とを結ぶ幹線ネットワークが脆弱	④アクセス性の改善による観光交流の促進



5. 意見聴取方法(案)

5-1. 第1回意見聴取(案)の概要

■ 意見聴取の項目と活用方針

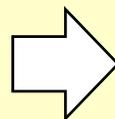
○第1回意見聴取は、地域の課題・政策目標(案)に対する意見を伺う。

○アンケート設問の設定(抜粋)

<政策目標>

【暮らし】

①安全性・定時性・速達性の確保による生活利便性の向上



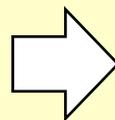
<アンケートにおける質問事項>

問1-1：朝夕の通勤時を中心に交通が集中し、渋滞が発生している

問1-2：大型車の通行が多く沿道施設の出入り交通もあり、交通事故も多く危険である

【産業】

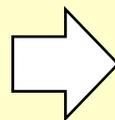
②速達性・定時性確保による産業の支援



問2：時間が読めない等の道路の定時性が低いため企業活動に影響している

【医療】

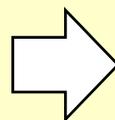
③医療施設への速達性・走行性の向上



問3：救急医療施設までの搬送時間がかかる

【観光】

④アクセス性の改善による観光交流の促進



問4：観光資源(古墳や公園等)へのアクセス性が悪く、観光振興を阻害している。

5-2. 第1回意見聴取方法について

■ 意見聴取の方法

■意見聴取は、沿線自治体・団体および企業へのヒアリング、オープンハウス、沿線住民アンケート、留置きを実施予定。

- ※1 ヒアリングは、地域の代表者および企業等へ対面方式での意見聴取。
- ※2 オープンハウスは、町役場や市役所および道の駅等での説明。アンケート票による意見聴取。オープンハウスの周知は市報などで広報。
- ※3 アンケートは、対象者を地域住民から無作為に抽出し、アンケート用紙を郵送し意見聴取。
(1世帯あたり、アンケート回答用返信ハガキを4枚同封予定)
- ※4 Webでのアンケート回答も可能とする。



▲意見聴取範囲

対象者		
ヒアリング ※1	【沿線自治体および団体代表者】福岡県・行橋市・みやこ町・香春町・団体などへの意見聴取	
	沿線自治体: 福岡県・行橋市・みやこ町・香春町	4自治体
	各団体等: トラック協会、バス協会、タクシー協会、商工会議所、消防署、警察、観光協会、農業協同組合、学校、PTA、医師会、医療機関など	20団体程度
オープンハウス (ヒアリング) ※2	【企業等】福岡県・行橋市・みやこ町・香春町・苅田町の関係企業への意見聴取	
	各企業: 製造業、運輸・郵便業、卸売・小売業、宿泊・飲食サービス業、医療・福祉等	主要100社程度
アンケート ※3 ※4	【地域住民】行橋市・みやこ町・香春町の市役所等にオープンハウスを設置	
	行橋市: 行橋市役所等、みやこ町: みやこ町役場等、香春町: 道の駅「香春」等	3箇所程度
	【地域住民】沿線の行橋市・みやこ町・香春町の地域住民から対象者を無作為に抽出し、アンケート用紙を配布し意見聴取	
留置き ※4	行橋市 (人口: 70,468人、世帯数: 27,634世帯)	約4,900部(抽出)
	みやこ町 (人口: 21,572人、世帯数: 7,703世帯)	約1,500部(抽出)
	香春町 (人口: 11,685人、世帯数: 4,595世帯)	約800部(抽出)
留置き ※4	【広域的な道路利用者】道の駅等にアンケート用紙とアンケート回収ボックスを設置し意見聴取	
	糸田町: 道の駅「いとだ」、香春町: 道の駅「香春」、豊前市: 道の駅「豊前おこしかけ」、飯塚市役所、田川市役所、みやこ町: 採りたて市場美夜古かつ山、国府の郷、築上町: メタセの杜、等	8箇所程度

5-3. 意見聴取資料(案)

■住民アンケート(案)

■アンケート調査の主旨やアンケートの対象者、今後の手続きの流れ等の説明

香春町～行橋市における国道201号の道路計画に関する 第1回アンケートにご協力をお願いいたします

国道201号は福岡県福岡市を起点として飯塚市、田川市、行橋市などを
通り福岡県苅田町に至る延長約60kmの道路です。
今回は、今後ルート帯を検討するにあたり、重視すべき事項についてご意見
をお聞きます。
本アンケートへのご協力をお願いいたします。

■アンケート対象者

本アンケートは、行橋市・みやこ町・香春町にお住まいの方から無作為に
抽出し配布しています。

○本アンケートは、配布させて頂いた世帯のご家族の方を対象に**幅広い
年齢層の方からのご意見をお伺いしたい**と考えております。
お手数ですが、アンケートの主旨をご理解の上、回答して頂きますよう
お願いいたします。

○ご家族の皆様のご意見をお伺いしたい為、「**アンケート回答用 返信
はがき**」を4枚同封させて頂いております。
(対象は18歳以上としております。ご家族構成にあわせて必要枚数をご
利用下さい。)
※なお、返信はがきが不足する場合はP1の問い合わせ先にご連絡
ください。

■回答の提出方法及び締切

○回答は次のいずれかの方法のうち1つをお選びください。
【方法1】同封しています「返信はがき」にご記入頂き、
令和●年●月●日(●)までに、切手を貼らず
郵便ポストへご投函をお願いいたします。
【方法2】インターネット接続環境のあるスマートフォンまたはパソコンより、
下記A、Bいずれかの方法でアンケートサイトにアクセスし、
令和●年●月●日(●)までに、回答してください。

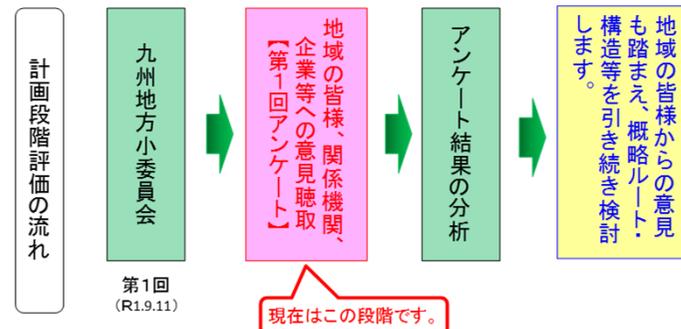
A 右記URLをアドレスバーに入力

B QRコードからアクセス QRコードはこちら 

国道201号対象区間位置図(香春町～行橋市)



■アンケートは「計画段階評価」審議の参考意見となります。
国土交通省では、道路事業の透明性・効率性を高めるため、計画段階評価の取組を導入して
います。
これは、道路の整備方針について地域の声(地域の皆様、道路利用者、関係団体等)を聞きな
がら、第三者委員会によって審議するものです。



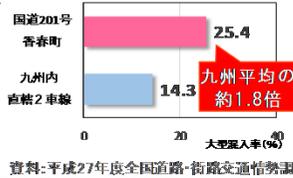
■九州地方小委員会
九州地方小委員会は、公共事業の効率性や透明性の一層の向上を図るため、学識経験者など
第三者から構成される委員会です。
なお、会議資料は、国土交通省九州地方整備局のホームページでご覧いただけます。

5-3. 意見聴取資料(案)

国道201号 香春町～行橋市の課題

①【暮らし】 渋滞

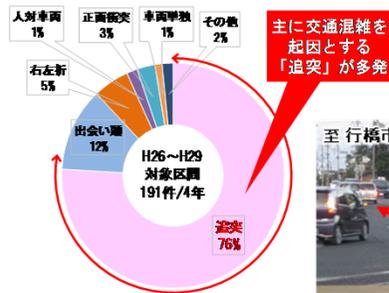
- 対象区間は片側1車線で、交通が集中する朝ピーク時を中心に渋滞が発生しています。
- 大型車交通の割合は、九州 対象区間の大型車混入率の直轄国道平均の約1.8倍と高く、渋滞に拍車をかけています。
- 地域の渋滞緩和が課題となっています。



▲朝ピーク時の勝山新町交差点付近の渋滞状況

交通安全

- 対象区間は追突事故が多く、交差点部を中心に交通量に対する交通事故の発生割合が高い状況です。
- 国道沿線に事業所や小売店、福祉・医療施設等が立地し、施設への出入り車両も多いため、自動車交通の安全性の確保が課題となっています。

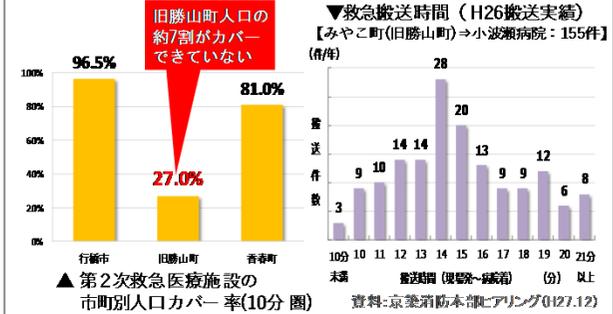


▲交通事故の要因別割合

資料:イタルデータ(H26～H29)

③【医療】

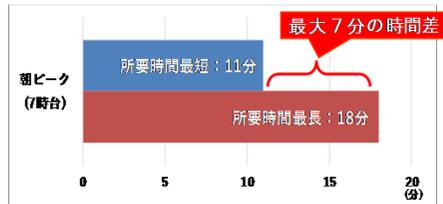
- みやこ町(旧勝山町)は、行橋市や香春町に比べ、第2次救急医療施設までのアクセスが弱い状況にあります。
- 交通混雑時には、搬送時間も不安定であり、救急医療施設までの速達性や定時性の確保が課題となっています。



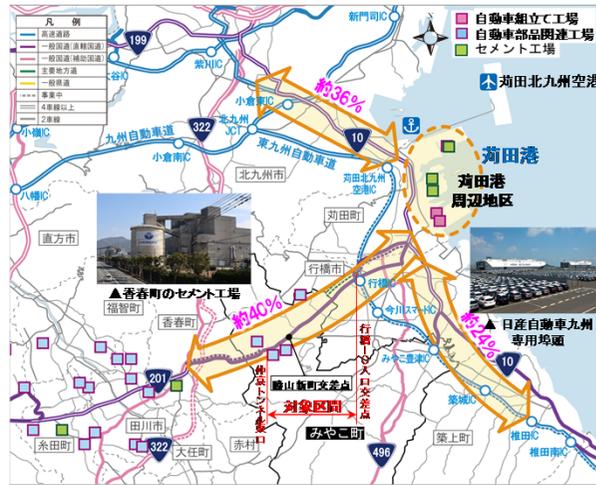
資料:平成27年度全国道路・街路交通情勢調査 指定最高速度+H27国勢調査人口より算出

②【産業】

- 国道201号は、苅田港で取り扱う物流交通の約40%を担っており、地域の経済活動を支えています。
- しかし、対象区間は2車線道路であるため、交通が集中する朝の通勤時などでは、定時性が低くなり企業活動に支障をきたしています。

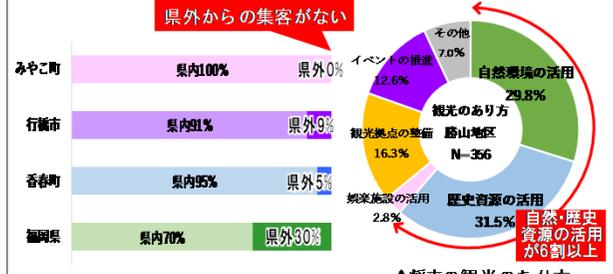


▲国道201号の所要時間の比較 (仲哀トンネル東側～行橋IC入口交差点)



④【観光】

- 対象区間沿線には、古墳や自然景観等の観光資源が点在していますが、県外からの集客はほとんどない状況です。
- その一方で、今後の観光に対して、歴史資源や自然環境を活かした観光推進を望む意見が多く寄せられています。
- 観光資源の活用推進とともに、行橋ICから観光資源を結ぶ観光ルートの確保が課題となっています。



資料:福岡県観光入込客推計調査

5-3. 意見聴取資料(案)

アンケート調査の設問(案)イメージ

【 アンケートにお答えください

回答は返信はがきにご記入ください

記入例

下記を参考に、同封のはがきへ必要事項を記入し、郵便ポストに投函をお願いいたします。

- ・ **あなたご自身のこと**に関する設問は、記入または該当する番号に○をつけてください。
- ・ **単一回答**の設問は、あてはまる番号を**1つだけ**○で囲んでください。
- ・ **5段階評価**の設問は、各課題の該当する箇所に**1つだけ**○をつけてください。
- ・ **自由回答**の設問は、具体的な内容を回答してください。

香春町～行橋市の現状について、地域にお住まいの皆様のご意見を広く伺うことを目的としています。そのため、このはがきに記入されたことは、この目的以外には使用いたしません。
回答いただいた個人に関する情報は、本人の同意なく第三者に開示・提供することはありません。
 (法令により開示を求められた場合を除きます。)

あなたご自身の事について教えてください

住所 1 行橋市 2. みやこ町 3. 香春町

性別 1 男性 2. 女性

年齢 1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5 50代 6. 60代 7. 70代以上

問1 国道201号の利用頻度について

普段、香春町～行橋市の国道201号をどの程度利用していますか？ (単一回答)

<input checked="" type="radio"/> 1	ほぼ毎日 (週4～7回)
2	週に数回程度 (週2～3回)
3	月に数回程度 (週1回未満)
4	ほとんど利用しない
5	利用したことがない

問2 国道201号の移動手段について

香春町～行橋市の国道201号を通行する際の、主な移動手段は何ですか？ (単一回答)

<input checked="" type="radio"/> 1	自動車
2	公共交通 (バス、タクシー)
3	バイク
4	自転車
5	徒歩

問3 国道201号の利用目的について

香春町～行橋市の国道201号を通行する際の目的として、最も多い目的は何ですか？ (単一回答)

<input checked="" type="radio"/> 1	通勤・通学
2	仕事 (営業・商談・運送など)
3	私用 (買物・食事・通院など)
4	その他 [具体的な内容を記入してください]

問4-1 国道201号(香春町～行橋市)の課題について

国道201号 (香春町～行橋市) について、4つの課題 (5項目) を5段階 (そう思う・ややそう思う・あまりそう思わない・そう思わない・わからない) で評価してください。 (5段階評価)

【1～4の課題それぞれ該当する箇所に1つだけ○をつけてください】

番号	課題	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1-1	朝夕の通勤時間帯を中心に交通が集中し、渋滞が発生している	<input checked="" type="radio"/>				
1-2	大型車の通行が多く沿道施設の出入交通もあり、交通事故も多く危険である		<input checked="" type="radio"/>			
2	時間が読めない等の道路の定時性が低いため企業活動に影響している			<input checked="" type="radio"/>		
3	救急医療施設までの搬送時間がかかる				<input checked="" type="radio"/>	
4	観光資源(古墳や公園等)へのアクセス性が悪く観光振興を阻害している					<input checked="" type="radio"/>

問4-2 国道201号(香春町～行橋市)の課題について (理由)

「問4-1」にお答え頂いた回答について、そう思われた理由を教えてください。 (自由回答)

番号	理由
1-1	<small>(記入例)</small> ●●時によく利用するが、いつも渋滞しているから。
1-2	
2	
3	
4	

問4-3 国道201号(香春町～行橋市)の課題について (その他課題)

「問4-1」に示した課題以外で、あなたが問題だと思う事があれば具体的にお書きください。 (自由回答)

(記入例) 日常的に●●で困ることがあるので、●●することが必要ではないかと思う。

問5 その他について

その他ご意見がありましたらお聞かせください。 (自由回答)

ご協力ありがとうございました。

5-3. 意見聴取資料(案)

アンケート調査の返信ハガキ(案)イメージ

(表 面)

郵便はがき

8 0 2 0 8 0 3

料金受取人払郵便

●●局
承認
○○○

福岡県北九州市小倉南区春ヶ丘10-10

国道201号 香春町～行橋市
計画段階評価 事務局 行

差出有効期限
令和●年●月
●日まで
(切手不要)



下記にチェックおよびご記入をお願いいたします。

◆あなたご自身の事について【記入または該当する番号と箇所に○をつけてください】

住所	1. 行橋市	2. みやこ町	3. 香春町
性別	1. 男性	2. 女性	年齢
			1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代 6. 60代 7. 70代以上

問1 普段、香春町～行橋市の国道201号をどの程度利用していますか？
(単一回答)

1. ほぼ毎日(週4～7回)	2. 週に数回程度(週2～3回)
3. 月に数回程度(週1回未満)	4. ほとんど利用しない
5. 利用したことがない	

問2 香春町～行橋市の国道201号を通行する際の、主な移動手段は何ですか？
(単一回答)

1. 自動車	2. 公共交通(バス、タクシー)	3. バイク
4. 自転車	5. 徒歩	

問3 香春町～行橋市の国道201号を通行する際の目的として、最も多い目的は何ですか？ (単一回答)

1. 通勤・通学	2. 仕事(営業・商談・運送など)	3. 私用(買物・食事・通院など)
4. その他 []		

※個人情報と同意なく第三者に開示・提供することはありません。
(法令により開示を求められた場合を除きます。)

(裏 面)

問4-1 国道201号(香春町～行橋市)について、4つの課題(5項目)を5段階(そう思う・ややそう思う・あまりそう思わない・そう思わない・わからない)で評価してください。
(5段階評価)【1～5の課題それぞれ該当する箇所に1つだけ ○をつけてください】

番号	課題	そう思う	やや そう 思う	あまりそう 思わない	そう 思わない	わからない
1-1	朝夕の通勤時間帯を中心に交通が集中し、渋滞が発生している					
1-2	大型車の通行が多く沿道施設の出入交通もあり、交通事故も多く危険である					
2	時間が読めない等の道路の定時性が低いため企業活動に影響している					
3	救急医療施設までの搬送時間がかかる					
4	観光資源(古墳や公園等)へのアクセス性が悪く観光振興を阻害している					

問4-2 「問4-1」にお答え頂いた回答について、そう思われた理由を教えてください。
(自由回答)

番号	理由
1-1	
1-2	
2	
3	
4	

問4-3 「問4-1」に示した課題以外で、あなたが問題だと思ふ事があれば具体的にお書きください(自由回答)

問5 その他ご意見がありましたらお聞かせください。(自由回答)